学校番号	１００１

令和８年度　理科

教科	理科	科目	宇宙と生命	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	プリント類						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・宇宙の構造や期限を理解しやすくするために，ICT 機器を用いながら授業を行う。
・プレゼンテーションなどは周りの人と協働しながら取り組み，探究的な活動を目指す。
・考査やレポートによって学習内容の定着を評価する。
・授業を通して宇宙にかかわる将来的な計画について調べ、理解を深めることで宇宙や生命体に興味をもつ。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・宇宙に関して様々な視点で学習し、授業内の内容を理解する。
・実験等において正確に作業を進め、授業を円滑に行うことができる。

【思考力、判断力、表現力等】
・実験やグループワークを通して惑星や宇宙の特徴をわかりやすく他者に伝えることで理解を深める。
・課題達成のために自分でアイデアを積極的に組み込み、宇宙に関する技術開発にふれる。

【学びに向かう力、人間性等】
宇宙や生命の起源に興味・関心を持ち、自分の考えたことや学んだ内容をまとめることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	授業で扱った内容を理解し、考査やレポートにおいて成果を発揮することができている。 授業内での発問に対して答えることができ、授業内容をよく理解できている。	グループワークなどで他者と協働することができ、その中でも自分の考えや意見を積極的に組み込むことができている。 個人のレポート課題などにおいて、仮説と考察の内容を充実させ、探究的に取り組んでいることが伺える。	日々、授業で提出が求められている課題を提出し、授業に取り組む姿勢も良好である。 グループワークやプレゼンにおいて積極的にワークに参加し、発表も相手に伝わりやすい発表を心がけてる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	宇宙の起源	・宇宙の起源について学び、理解を深める。 ・太陽系惑星について調べ他者にわかりやすく伝える。	a:宇宙の起源や太陽系惑星の特徴を理解できている。 b:惑星について自分が調べた内容をわかりやすくまとめて伝えることができる。 c:日々の授業プリントや課題に意欲的に取り組み、成果物を挙げられている。	中間考査 実験	プレゼンテーション	授業プリント等の提出
	宇宙開発技術	・宇宙ロケットについて仕組みや安全面についての工夫を実習や映像を通して学ぶ。	a:過去に行われた宇宙開発や開発に取り組んだ偉人について調べ、まとめることができる。 b:グループワークを通して宇宙ロケットの仕組などについて自分のアイデアを積極的に組み込み、表現することができる。 c:　日々の授業プリントや課題に意欲的に取り組み成果物を挙げられている。	実験 レポート	グループワーク	授業プリント等の提出
後期	生命の起源	・生命の起源や遺伝、進化について理解を深め、地球で生物がどのようにして発してきたのかについて考える、調べる。	a:生命の進化や遺伝について理解を深めることができる。 b:生物の進化の歴史や地質時代における生態系について調べた内容をわかりやすくまとめて伝えることができる。 c:　日々の授業プリントや課題に意欲的に取り組み成果物を挙げられている。	中間考査 実験	プレゼンテーション	授業プリント等の提出
	過去と未来の宇宙	現在に至るまでにどのようにして宇宙が研究されてきたのか理解を深め、近未来の宇宙開発技術などについて考える、調べる。	a:昔の宇宙の考え方や天文学について理解を深めることができる。 b:将来的な宇宙開発計画についてグループワークの中で自分の考えを積極的に組み込み、まとめることができる。 c:　日々の授業プリントや課題に意欲的に取り組み成果物を挙げられている。	授業プリント等の提出 レポート	グループワーク	授業プリント等の提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度